

いつでもどこでも  
**日刊産業新聞DIGITAL**  
PC・スマホ・タブレットで産業新聞をお読みください  
まずは2週間の無料試読から  
https://www.japanmetal.com/pre-order

発行所 産業新聞社  
東京本社 東京都中央区新川1-16-14  
TEL03(5566)8770代 FAX03(5566)8185  
大阪本社 大阪市西区阿波座1-3-15  
TEL06(7733)7001代 FAX06(7733)7070  
アジア総局 上海市龍山路85号 東方国際大廈C座1604室  
上海支局 TEL86-21-6278-7750 FAX86-21-6278-7751

日刊

# 産業新聞

Japan Metal Bulletin

2021年(令和3年)

2月2日(火)

第20128号  
Since1936

## きょうの紙面

12面 非鉄ニュース

錫需給の異変①

3面 鉄鋼ニュース

プラズマ切断機増設

中嶋産業のグループ会社であるナカジマは、今年4月中旬、本社工場にプラズマ切断機1基を増設し4基体制とする。手動設備で行っていた切板加工を最新鋭機に切り替え、生産効率を引き上げる。

2面 鉄鋼ニュース

関西薄板市況  
ナイモノ高続く

5面 西日本ネットワーク

福岡鉄鋼販売業組合  
竹田 奉正理事長に聞く

## マーケット情報

外為TTS	1日10時	三菱UFJ銀行
ドル	105.69	▲
ユーロ	128.46	▲
人民元	16.53	▲
LME相場	現地29日セツル	ドル
銅	7877.0	△
アルミ	1987.0	△
ニッケル	17727.0	△
亜鉛	2565.0	△
東証終値		1日、円
28,091.05	427.66	△
日本製鉄	1,222.0	△
JFEHD	934	△
神戸製鋼	503	△

〈7面に主要企業株価欄〉

## 豊田通商グループ 関東コイルセンター

# 根津鋼材が事業譲受

## 次世代型CC開発で協業

大手コイルセンターの根津鋼材(本社||東京都荒川区、根津鋼材社長)と豊田通商(本社||東京都青梅市、豊田通商社長)は、豊田通商傘下の関東コイルセンター(本社||東京都青梅市、広田社長、以下KCC)を根津鋼材に事業譲渡することで基本合意した。KCCは3月末で事業を終了し、4月1日付で根津鋼材「青梅事業所」となる。システム開発部門を持ち、自動化・省力化やデジタル化で強みを有する根津鋼材のノウハウを導入し、青梅事業所の機能強化を図るとともに、次世代型コイルセンター(KCC)の開発拠点の一つと位置付け、協業を推進する。

両社は昨夏から協議 △開発・運用に関する技術やノウハウを持ち、薄板流通でもデジタルトランスフォーメーション(DX)が求められる中、豊田通商グループの自動車分野を中心とした知見と、根津鋼材のシステ...

はじめ、商社からの受託・加工を主体としており、直近の年間加工量は約4万ト。根津鋼材に事業譲渡後も引き続き受託・加工拠点として運用する。加工設備はレバーライン(板厚最大3・2ミ、板幅最大1670ミ)、1基、スリッタ1ライン(板厚最大3・2ミ、板幅最大1350ミ)、1基、シャーリンク機3基。根津鋼材は青梅事業所の開設により、年間加工量は約24万トに拡大する見込み。CC事業のM&Aは09年に独立系の村田鋼業(現浦安事業所)、14年に伊藤忠丸紅鉄鋼グループの東京スチールセンター相模原工場(現相模原事業所)と2件の実績がある。今回も円滑な新体制への移行に総力を挙げて取り組んでおり、過去の経験を生かし、垂直立ち上げを目指す(根津社長)としている。

